## 取組概要

事務所全職員(113人)を対象に、仕事と生活の調和を実現し、組織としての職責を 果たしていくための取組を「ワークライフバランス・残業ゼロへのトライアル」と銘 打ち、実践している。

# 【ワークライフバランス・残業ゼロへのトライアル】

#### ① 現状の見える化

各職員は、日々、業務計画表の作成と実績の記入を行い、計画と実績のギャップを把握する。ギャップ等から、業務の課題、合理化の可能性等を見つけ、一週間ごとに課室長に報告する。

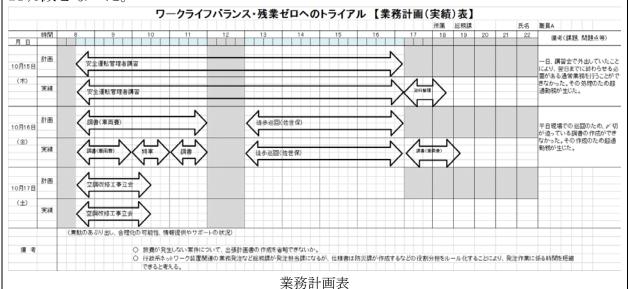
② 課題の共有、業務の内容と分担の見直し

各人が見つけた課題等のうち、組織として取り組むべきものは、各段階(課室、分会(副長))、さらには事務所全体で共有・検討し、対応可能なものは業務分担の 見直し等を実施する。

## ③ 検証

超過勤務の要因別の実績の把握、会議・打ち合わせ時間の把握等を随時行い、実施結果の検証及び今後の課題整理を行っている。

これにより、事務所全体で継続的に業務改善に取り組む意識が共有され、仕事の進め方・分担の見直しや業務改善等が図られた結果、超過勤務の実績は前年同時期から21%減となった。



# 講評

予定と実績のギャップを把握した上で業務改善に取り組むフローは、他分野において も共有できる可能性が高い点を評価